

狛江市

ごみ半減新聞

K O M A E

Vol.32 平成20年12月

発行 狛江市建設環境部清掃課
〒201-0004 狛江市岩戸北1-1-11
狛江市ビン・缶リサイクルセンター内
☎03-3488-5300(直通)



消火後の状況

清掃工場内の処理施設でまた火災発生!! 狛江市で収集された不燃ごみ が原因か?

11月3日(月)狛江市のごみを処理している清掃工場(クリーンセンター多摩川 稲城市大丸1528)内の不燃ごみ処理施設内において、処理中の不燃ごみから出火し、火災が発生しました。すぐに初期消火活動を行ったため無事鎮火し、幸い大事には至りませんでした。
現場検証の結果、出火元は狛江市から収集された不燃ごみと見られ、現在出火原因の調査が行なわれています。

これまでの火災発生状況

- 平成12年5月19日清掃工場(クリーンセンター多摩川)粗大ごみ処理施設から出火。約10億円の修理費を要する甚大な被害が生じた。
- 平成12年6月8日不燃ごみを収集していた収集車から出火。
- 平成17年5月17日不燃ごみを収集していた収集車から出火。
- 平成19年9月13日不燃ごみを収集していた収集車から出火。
- 平成19年10月12日不燃ごみを収集していた収集車から出火。
- 平成19年10月19日清掃工場内の不燃ごみピットで小規模の爆発を伴う火災が発生。

※この他小規模な火災が複数回発生しています。



不燃ごみと発火物の分別の徹底をお願いします。

これまでの火災発生状況を見ると、不燃ごみと粗大ごみに関係する状況で火災が発生しており、調査の結果不燃ごみが原因の火災の場合は、混入していた発火物が原因である可能性が非常に高くなっています。

狛江市では、このような火災を想定して、不燃ごみと発火物の収集日を変えています。未だ分別が徹底されていないようです。発火物はビンと同じ日に収集しますので、必ず中身を使い切ってから、袋などには入れずにビンと同じコンテナに入れて出してください。みなさまのご協力をお願いします。

消火作業終了まで ごみ搬入がストップ

この火災により、クリーンセンター多摩川で処理している稲城市・府中市・国立市・狛江市4市の全てのごみが、消火作業が終了するまでの間、搬入できなくなりました。狛江市で収集された不燃ごみが原因であれば、他の3市には多大なご迷惑をお掛けしてしまいました。

このような状況になると、以後の収集作業が行えなくなるばかりか、施設に甚大な被害が生じた場合は、長期間にわたって適切なごみの収集処理が行えなくなってしまう。



■平成19年10月19日の火災
不燃ごみの中から見つかったスプレー缶等